

経済データで見る「最近の世界経済動向(2016年6月～2016年8月)」 * 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2016.8. 29. 現在 日本機械輸出組合

| | 2016年6月 | 2016年7月 | 2016年8月 | 最近の経済動向 |
|---------|--|--|--|---|
| 世界 | -23日 英国 EU 離脱へ -トバイ原油 9日 49.0ドル、28日 44.4ドル、30日 46.9ドル | -GDP:16年(IMF)世界 3.1、米 2.2、欧 1.6、日 0.3、中 6.6、印 7.4、 -トバイ原油4日 46.4ドル、29日 39ドル | -トバイ原油 3日 38.6ドル、19日 48.2ドル、26日 46.1ドル | ・米国は消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。日本停滞。中国は6.7%に減速。インド、フィリピン7%、インドネシア、ベトナム5%、マレーシア4%、タイ3%台、シンガ2%台、台0%台、韓2%台。ブラジル、ロシア、南ア低迷。 |
| 日本 | -景気:4-6月:大企業PMI▲7.6二期- -株価:1日 16,955、24日 14,952、30日 15,575 -雇用:5月:失業率 3.2% 前月比横這、 -所得:夏のボーナス全産業 2%増、5月:実質賃金 0.2%増 4か月+、現金給与総額 0.2%減11か月ぶり- -消費:5月:消費支出 1.1%減、小売販売 1.9%減、新車販売 1.2%減、住宅着工 9.8%増 -受注:5月:機械受注 13%減、産業機械 39.7%減、工作機械 25.0%減 -生産:5月:鉱工業 前月比 2.3%減、自動車 2.4%増2か月ぶり+、建設機械出荷 12.4%減 -貿易:5月:輸出 11.3%減8か月連続-、輸入 13.8%減 -収益:12-5月:営業益:不二越 30%減 65億円 -投資:5月:機械受注民需 11.7%減2か月-、4-6月:機械受注民需前期比 3.5%減、16年度:8.3%増 | -財政・金融:29日、日銀追加緩和と投資信託買入年 6兆円 -景気:6月:大企業PMI+4、3ポ低下 4-6月:GDP 0.2%増、個人消費 0.2%、住宅投資 5%、設備投資▲0.4%、輸出▲1.5 -株価:8日 15,106、21日 16,810、29日 16,569 -雇用:6月:失業率 3.1% 前月比 0.1ポ改善、 -所得:6月:実質賃金 1.8%増 5か月+、現金給与総額 1.3%増 -消費:6月:消費支出 2.2%減、小売 1.4%減、車販売 4.9%減 -受注:6月:機械受注 9.1%減、工作機械 19.9%減 -生産:6月:鉱工業 1.5%減、四輪国内生産 1%減、建設機械出荷 3.7%減、 -貿易:6月:輸出 7.4%減 9か月連続-、輸入 18.8%減 -収益:4-6月:経常益:上場企業 18%減3四半期-、営業益:日立 21%減、コソ2倍 90億円、ミネベア 40%減、純益:トヨタ 14.5%減 5,524億円、日産 11%減、マツダ 42%減、パナソニック 63%減、ソニー 74%減、シャープ 274億円赤、富士通 140億円赤、ダイキン 32%増、NEC201億円赤字、千代田化工 84%増 -投資:6月:機械受注民需 0.9%減、4-6月:機械受注民需 9.2%減、16年度:設備投資 11%増 | -財政・金融:3日、経済対策事業 28兆円、国費 7.5兆円、25日:第2次補正予算国費 6.2兆円 -株価:3日 16,083、12日 16,919、26日 16,360 -消費:7月:新車販売 2.2%減 41.6万台、消費者物価 0.5%下落 -受注:7月:工作機械 19.7%減、 -貿易:7月:輸出 14%減 10か月連続-、輸入 24.7%減 -収益:4-6月:営業益:ホンダ 12%増、スズキ 20%増、富士重 25%減、三菱 70%減、コカミルタ 10%減、東芝 200億円黒、純益:京セラ 45%減、エプソン 61%減、東京エレ 35%減、日本電産 5%減、三菱商 35%増、三井物 37%増、住商 72%減、1-6月:営業益:キヤノン 36%減 | (前々月)・GDP1-3月は前期比年率 1.9%増、うるう年で2四半期ぶり+。5月失業率 3.2%で横這。実質所得は4か月連続微増。車販売2か月マイナス、住宅着工好調。消費支出低迷。輸出8か月連続-。設備投資2か月-。鉱工業生産鈍化、景気は全般的に停滞気味。上場企業経常益 1-3月は 9.3%減、自動車、一部機械が好調、電機は回復傾向。株価は回復傾向。景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。円高が懸念材料 (前・当月)・GDP4-6月は前期比年率 0.2%増でほぼ横這い。6月失業率 3.1%。実質所得は5か月連続微増。車販売3か月マイナス、住宅着工好調。消費支出低迷、輸出 10か月連続-、鉱工業生産マイナスへ、設備投資もマイナス傾向で、景気は全般的に停滞気味。上場企業経常益 4-6月は 18%減で3四半期マイナス、一部自動車・機械を除き全業種前年比マイナス。株価は上下しつつも緩やかな回復傾向。 景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。円高が懸念材料 |
| アジア・大洋州 | -株価:上海::3日 2,938、14日 2,833、30日 2,929 -中国:5月:小売売上高 10%増、新車販売 9.8%増 3か月+、209万台、工業生産 6%増、輸出 4.1%減2か月-、輸入 0.4%減、PMI 50.1 横這、1-5月:固定資本投資 9.6%増、16年ぶり二桁割れ -韓国:9日:政策金利 0.25%減で 1.25%へ、5月:輸出 6.0%減 17か月-、輸入 9.3%減 -台湾:5月:輸出 9.6%減 16か月-、輸入 3.34%減、鉱工業生産 1.9%増 13ヶ月ぶり+、 -シンガポール:5月:新車販売 1.8倍、 -フィリピン:5月新車販売 31.0%増 -ベトナム:5月:新車販売 45.2%増、 -インドネシア:16日:政策金利 0.25%下げ 6.5%へ、5月:新車販売 11.5%増 8.9万台、 -タイ:22日:政策金利 1.5%据置、5月:車生産 24.7%増、新車販売 15.9%増 -マレーシア:5月:新車販売 12.8%減 4.5万台、 -シンガポール:5月:新車販売 1.8倍、 -インド:8日政策金利据置 6.5%、5月:新車販売 8.2%増 28.9万台 | -株価:上海::1日 2,932、13日 3,060、29日 2,979 -中国:6月:車販売 14.6%増 207万台 4か月+、輸出 4.8%減 3ヶ月連続-、輸入 8.4%減 20か月-、PMI(財新) 48.6 前期比 0.6ポ減、4-6月:GDP 6.7%増、純益:レノボ 64%増、1-6月:投資 9%増1桁台へ、不動産開発 6.1%増、工業生産 6%増、小売売上 10.3%増、対中投資 1.5%増、海外 M&A12.4兆円、純益:TCL 63%減スマホ、TV不振 -韓国:5月:輸出 2.7%減 18か月-、4-6月:GDP 2.8%増、前期比 0.7%増、消費 0.9%増、営業益:サムスン電子 57%増 4,000億円、純益:現代自 3%減、 -台湾:6月:輸出 2.1%減 17か月-、海外受注 2.4%減 15か月-、 -韓国:5月:輸出 2.7%減 18か月-、4-6月:GDP 2.8%増、前期比 0.7%増、消費 0.9%増、営業益:サムスン電子 57%増 4,000億円、純益:現代自 3%減、 -シンガポール:6月:新車販売 15.9%増、4-6月:GDP 2.1%増 -フィリピン:6月新車販売 37%増、4-6月:GDP 7%増、消費 7.3 -ベトナム:6月:新車販売 30.7%増、4-6月:GDP 5.6%増 -インドネシア:6月:新車販売 11%増、4-6月:GDP 5.2%増 -タイ:6月:車生産 18.6%増、新車販売 9.5%増、4-6月 GDP 3.5%増、消費 6.3%増 -マレーシア:6月:新車販売 0.1%減、4-6月:GDP 4%増、 -インド:6月:新車販売 3.3%増 27.9万台、 | -株価:上海::1日 2,953、15日 3,125、26日 3,090 -中国:7月:小売 10.2%増、工業生産 6%増、新車販売 23%増 5ヶ月+、輸出 4.4%減 4ヶ月-、輸入 12.5%減 21ヶ月連続-、PMI 49.9、1-7月:固定資産 8.1%増 -韓国:11日政策金利 1.25%据置、7月:輸出 10.2%減 19ヶ月- -台湾:7月:輸出 1.2%増 18か月ぶり+ -シンガポール:7月:新車販売 17.7%増 -フィリピン:7月新車販売 22%増、 -ベトナム:7月:新車販売 37.6%増 -インドネシア:21日:政策金利 6.5%据置、7月:新車販売 12.5%増、 -タイ:7月:新車販売 0.4%減 -マレーシア:7月:車販売 27.6%減、 -インド:7月:新車販売 13.6%増 31.2万台 21か月+ | (前々月)・中国4-6月 GDP6.7%横這。新車販売減税で4か月+、輸出低迷。1-6月個人消費は辛うじて二桁、設備投資一桁台、工業生産、不動産投資は一桁台半ばもやや回復兆し。景気は緩やかに減速。製造業経常益二桁。株価は3千台回復。韓国、輸出18ヶ月-、投資-、企業業績は電子好調、自動車・重工不振、GDP0%台。台湾、輸出17か月-、鉱工業生産 13か月ぶり+。GDP 3四半期連続-。直近の ASEAN の GDP、フィリピン6%台、ベトナム5%、インドネシア、マレーシア4%台、タイ3%台、シンガ2%台。インドは生産・投資マイナスも物価鎮静化、利下げで車販売中心に消費好調で7%台成長 (前・今月)・中国4-6月 GDP6.7%横這。新車販売減税で5か月+、輸出低迷。1-6月個人消費は辛うじて二桁、設備投資一桁台へ、工業生産、不動産投資は一桁台半ばもやや回復兆し。景気は緩やかに減速。企業業績斑模様。株価は3千台回復。韓国、輸出 19ヶ月-、投資-も消費好調で GDP2%台へ、企業業績は電子好調、自動車・重工不振。台湾、輸出 18か月ぶり+、生産回復傾向で GDP 1年ぶりプラスへ。直近の ASEAN の GDP、フィリピン7%台、インドネシア、ベトナム5%台、マレーシア4%台、タイ3%台、シンガ2%台。インドは生産・投資マイナスも、利下げで車販売中心に消費好調で7%台成長 |

| | | | | |
|-----|---|---|---|---|
| 北米 | <p>-景気:16日 FMOc 金融政策現状維持、英 EU 離脱、雇用小で利上げ見送り</p> <p>-株価:8日 18,005、24日 17,400、30日 17,929</p> <p>-雇用:5月:失業率 4.7%前月比 0.3 ポ改善、雇用 3.8 万人増</p> <p>-消費:5月:消費支出前月比年率 0.4%増、小売売上高 2.5%増、新車販売 6.0%減 3 か月ぶり、営業日 2日少、新築販売 8.7%増、住宅着工 9.5%増、中古住宅販売 4.5%増、</p> <p>-生産:5月:鉱工業前月比 0.4%減</p> <p>-貿易:5月:輸出 6.1%減、輸入 4.2%減</p> <p>-投資:5月:設備稼働率 74.9%</p> | <p>-GDP 4-6月:前期比年率 1.1%増、個人消費 4.2%増、設備投資 2.2%減、住宅投資 6.1%減</p> <p>-景気:14日 FRB 経済活動は緩やかな拡大続く、28日 FRB 追加利上げ見送り、短期リスクは後退</p> <p>-株価:1日 17,949、20日 18,595、29日 18,432</p> <p>-雇用:6月:失業率 4.9%前月比 0.2 ポ悪化、28万人増</p> <p>-所得:6月:個人所得 1.6%増、平均時給 2.6%増</p> <p>-消費:6月:消費支出前期比年率 0.4%増、小売売上高 2.7%増、新車販売 2.5%増、営業日 1日多、新築販売 25.4%増、住宅着工 2%減、中古住宅販売 3%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業前月 0.6%増</p> <p>-貿易:6月:輸出 5.5%減、輸入 3.3%減</p> <p>-収益:4-6月:最終益:上場企業 2.5%減、マイクロソフト 3,300 億円黒字、純益:GE 2,900 億円黒字、IBM 27%減、アップル 27%減、インテル 51%減、GM 2.6 倍 3,098 億円、フォード 8.8%減、キャタピラー 31%減、アマゾン 9倍 900 億円</p> <p>-投資:6月:設備稼働率 75.4%</p> | <p>-景気:27日 FRB 議長、追加利上げ条件整う</p> <p>-株価:2日 18,313、15日 18,636、25日 18,395</p> <p>-雇用:7月:失業率 4.9%前月比横這、25.5 万人増、シスコ 5,500 人削減</p> <p>-消費:7月:小売売上高前月比横這、新車販売 0.7%増 152 万台、新築販売 31.3%増、住宅着工 5.6%増、中古住宅 1.6%減</p> <p>-生産:7月:鉱工業前月 0.7%増</p> <p>-投資:7月:設備稼働率 75.9%</p> | <p>(前々月)・GDP は 1-3 月前期比年率 1.1%増。5月の失業率 4.7%でやや悪化。所得改善傾向、車販売横這い、住宅販売増加傾向、個人消費拡大傾向維持。輸出はドル高で一、生産やや持ち直し。景気は全体的に弱含み。企業収益 4-6 月 2.6%減 4期連続一、IT、エレクトロニクス、システム・建機は減益、自動車は大幅回復。株価は最高益へ。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利上げが懸念材料。 (前・今月)・GDP は 4-6 月前期比年率 1.1%増で 14 四半期連続十。7月の失業率 4.9%で横這い。所得改善傾向、車販売 2カ月連続でやや増、住宅販売高水準で個人消費拡大傾向維持。輸出はドル高で一、生産増加傾向。景気は消費を中心に緩やかな拡大維持。企業収益 4-6 月 2.6%減で 4期連続一、IT、システム、自動車は斑模様。株価は最高益からやや低下。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利上げの可否・影響が懸念材料。</p> |
| 欧州 | <p>-23日:英国国民投票⇒EU 離脱へ</p> <p>-財政・金融:2日:政策金利 0%据置、15日 英中銀資金供給 3,700 億円</p> <p>-株価:FT:8日 6,301、14日 5,923、30日 6,504</p> <p>-雇用:5月:失業率:ユーロ 10.1%、0.1 ポ低下、独 4.2%、仏 9.9%、伊 11.5%、スペイン 20.1%、蘭 6.3%、ポーラ 6.3%</p> <p>-消費:5月:小売売上高:ユーロ 1.6%増、独 1.0%増、仏 2.7%増、英 6.2%増、伊 1.1%増、スペイン 2.2%増、蘭 2.4%増、ポーラ 6.4%増、新車登録:欧州 14.7%増 122.8 万台、独 11.9%増、仏 23.1%増、英 2.5%増、伊 27.3%増、スペイン 20.9%増、蘭 4.8%増、ポーラ 20.8%増</p> <p>-生産:5月:鉱工業:ユーロ 0.3%増、独 0.3%減、仏 0.7%増、英 3.5%増、伊 0.6%減、スペイン 1.1%増、蘭 1.0%増、ポーラ 3.2%増</p> <p>-貿易:5月:ユーロ輸出 2%減、輸入 2%減</p> | <p>-GDP 4-6月:ユーロ圏 前期比年率 1.2%増、南欧銀行不良債権問題、BREXIT でも景況感底堅い。英 2.2%増</p> <p>-財政・金融:14日:英政策金利 0.5%据置、</p> <p>-株価:FT:6日 6,463、27日 6,750、29日 6,724</p> <p>-雇用:6月:失業率:ユーロ 10.1%、横這、独 4.2%、仏 9.9%、伊 11.6%、スペイン 19.9%、蘭 6.1%、ポーラ 6.2%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ 1.6%増、独 1.5%増、仏 1.2%増、英 4.0%増、スペイン 5.8%増、ポーラ 5.5%増、新車登録:欧州 6.2%増、140 万台 34 カ月十、独 8.3%増、仏 0.8%増、英 0.8%減、伊 11.9%増、スペイン 11.2%増、蘭 6.5%増、ポーラ 26.9%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ 0.4%増、独 0.7%増、仏 1.4%減、英 1.2%増、伊 1.0%減、スペイン 0.3%増、蘭 0.0%増、ポーラ 3.8%増</p> <p>-貿易:6月:ユーロ輸出 2%減、輸入 5%減</p> <p>-収益:1-6月:営業益:VW 22%減 6,200 億円、4-6 月:純益:ダイムラー 7%増 2870 億円、VW 57%減、BMW 11%増 2,210 億円、フィリップス 54%増、シーメンス 2%減、SAP 73%増、</p> | <p>-財政・金融:4日:英政策金利 0.25%減で 0.25%へ 7年ぶり</p> <p>-株価:FT:3日 6,634、15日 6,941、26日 6,838</p> <p>-消費:7月:新車登録:独 3.9%減 4カ月ぶり、仏 9.6%減、英 0.1%増、伊 2.9%増、スペイン 4.3%増、蘭 7.6%減、ポーラ 5.0%増</p> | <p>(前々月)・GDP1-3 月ユーロ圏 1.8%成長、12 四半期十。失業率は 5月 10.1%とやや低下も高水準。車販売 34 カ月好調維持。消費は仏、英、独、伊、スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出 3カ月マックス、投資やや増、生産は 5ヶ月十。景気は緩やかな回復基調維持。ECB は 3月金融緩和拡大。企業業績は自動車は斑模様、システム、電機は減益。株価は回復傾向。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱の影響、難民問題、ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料 (前・今月)・GDP4-6 月ユーロ圏 1.2%成長、13 四半期十。失業率は 6月 10.1%高水準で横這。車販売 6月迄 35 カ月好調維持も 7月変化、消費は英、独、仏、スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出 4カ月マックス、投資やや増、生産は 6ヶ月十。景気は緩やかな回復基調維持。英国は金利引下げ。企業業績は自動車は斑模様、システム、電機は減益。株価はやや回復傾向。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱の影響、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> |
| 中東ア | <p>-トルコ:21日:政策金利 0.5%下げ 9%へ、5月:新車販売 13.4%増 9.7 万台、</p> <p>-南ア:5月:新車販売 10.3%減 4.3 万台、</p> <p>-ケニア:1-3 月 GDP 5.9%増</p> | <p>-トルコ:20日 非常事態宣言、6月:新車販売 4.1%増 9.4 万台、</p> <p>-南ア:6月:新車販売 10.6%減 4.5 万台、</p> <p>-南スーダン:反政府軍衝突</p> | <p>-サハラ以南:16年:GDP 1.6%増 下方修正</p> <p>-南ア:7 月:新車販売 17.0%減 4.5 万台、</p> | <p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化。サウジアラビア財政悪化、UAE、クウェート、オマーンも。トルコ 4%成長も非常事態状況。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速等で GDP マックス成長。サブサハラ 1%成長に下方修正。資源価格の安定、政治の安定化が課題</p> |
| 中南米 | <p>-ブラジル:9日金利据置 14.25%、5月:新車販売 21.3%減 16.7 万台、</p> <p>-メキシコ:30日:政策金利 0.5%上げ 4.25%へ、5月:新車販売 19.2%増 12.2 万台、</p> | <p>-ブラジル:6月:新車販売 19.2%減 17.2 万台、1-6 月:車生産 21.2%減、車販売 25.4%減</p> <p>-メキシコ:1日 0.5%利上げ 4.25%へ、4-6 月:GDP 1.5%増、6月:新車販売 25.9%増、1-6 月:車生産 3.1%減 167.4 万台、車販売 18.4%増 72.2 万台</p> | <p>-ブラジル:7月:新車販売 20.3%減 18.1 万台、</p> <p>-メキシコ:7月:消費 3%減、新車販売 17.9%増 13.2 万台、1-7 月:車生産 1.2%減</p> | <p>・ブラジル経済は政治混迷、物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷で GDP1-3 月 8 期連続マックス。ペネスエラは経済緊急事態中。 メキシコ経済、車販売好調なるも生産低下で 4-6 月 GDP は 1%台成長。</p> |
| 露東欧 | <p>-ロシア:10日:政策金利 0.5%引上げ 10.5%へ、5月:新車販売 14.5%減 10.8 万台</p> | <p>-ロシア:6月:新車販売:12.5%減 12.3 万台、1-6 月:新車販売:14.1%減 67.2 万台 4-6 月:GDP 0.6%減</p> | <p>-ロシア:7月:新車販売:16.6%減 10.9 万台、</p> | <p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費、投資、生産低迷、GDP4-6 月 0.6%減と経済長期低迷続く ・対口経済制裁、原油安の影響懸念材料、経済回復が課題</p> |